

月刊！大阪でんきレター

仕事に少し関係のあることから、まったく関係のないことまであなたにお届けします



今月のトピック

- ◆ 社長のひと一言
- ◆ 土曜日の営業・休業案内
- ◆ 陶芸体験！
- ◆ 「お盆休み、どうでしたか？」



社長のひと一言

また、「ハイスベックと思われる学歴や資格を持っていたとしても同じような人が多くいればそれは特別とは言えない。さらに厳しいことを言うと、あらゆる業界・商品・働き方はその当時は特別性があつたとしても同じ軸で競争している限り時間の経過とともに、価値が低下しコモディティ化（※）へと転落する。」とも言っています。（※ コモディティ化とは市場に流通している商品がメーカーごとの個性を失い、使う人にとつてどこの商品を購入しても大差ない状態のこと）

そのうえで、「努力が報われること」はコモディティ化するもので絶対にやってはいけません。これは、「資本（お金）がすべて」のゲームになるとも言っています。

大変過激な発言のようですが、的を射たことを言われています。これを踏まえ、「マーケター」として提案し続けていく大阪電機商事の営業。消費者にとつてなくてはならない商品を販売しているという考え方をもち、「努力が報われるかどうかかわからないこと」を提案し続けていく大阪電機商事の営業（すこし危なっかしいですが・・・）。こんな特色のある組織もご提案できればと感じました。

「共創」元年、「未来」への基盤作りには挑戦しよう、皆様の近くで「大阪でんき」はお困りごとを一緒に解決して参ります。

生き残れない
2つのタイプ

- 1 トレーダー
商品を速くに運んで売ることができる人
- 2 エキスパート
自分の専門性を高めて、高いスキルによって仕事をする人

生き残る4つのタイプ

- 3 マーケター
商品に付加価値をつけて、市場に合わせて売ることができる人
- 4 イノベーター
まったく新しい仕組みをイノベーションできる人
- 5 リーダー
自分が起業家となり、みんなをマネージ（管理）してリーダーとして行動する人
- 6 インベスター（=投資家）
投資家として市場に参加している人

生前の瀧本さんの著書「僕は君たちに武器を配りたい」で挙げられている、生き残る日本人の4タイプを上に示します。（主にこれから社会へ出る大学生を対象に書かれています。）

これは著書の出版された2011年から8年経過した現在でも状況は変わっていないような気がします。

以前、ひとり言のコーナーで紹介した「ミライの授業」の著者 瀧本哲史さんが逝去されました。享年四七歳、ご冥福を心よりお祈り申し上げます。

「ミライ」への基盤作りに挑戦中



としたりう
山本 利太郎

土曜日の営業・休業案内

- 8 / 24 (土)・・・完全休業 (第4土曜日は休み)
- 8 / 31 (土)・・・完全休業 (第5土曜日は休み)
- 9 / 7 (土)・・・完全休業 (社内行事のため)
- 9 / 14 (土)・・・完全休業
- 9 / 21 (土)・・・通常営業 (第3土曜日は通常営業)



瀧本哲史
学校は、未来と希望の工場である。きみたちは「魔法」を学んでいる。

僕は君たちに武器を配りたい
エッセンシャル版
瀧本哲史

陶芸体験!

とある休日・・・

私：「今日なにをする？」

子供：「お皿つくりたい！」

私：「ほお、お皿ね・・・」

子供：「保育園で作ったことあるし！」（ドヤ顔）

私：「じゃ…、轆轤（ろくろ）でも回してくる？」

子供：「うん！行く！」

「そう言えば、中学校の同級生に陶芸の先生おったなあ」と、連絡してみると「いいよ、来んか！」と。なんか予約とかいろいろ必要で面倒なのかなと思っていたのですが、こんなに簡単に体験できるならもっと早くにやっておけばよかったと思いました。

子供3人連れて行ったので、私は体験できなかったのですが、次は挑戦してみたいです。小さな子供でも、丁寧に教えてもらえるので、ぜひ一度体験してみたいかでしょうか？ 先生紹介しますよ！



原 良



粘土はすぐ使える状態にしてくれています。その状態にするのに何年か修業が必要だそうです。3年だったか、5年だったか。



私の同級生の最上先生です。こんな感じで丁寧に教えてくれるので、6歳の子供でも上手につくれます。



焼きあがるとこんないい感じになるんですね！子供が作ったとは思えない仕上がり。（先生のサポートのおかげ!?）焼き上がりに約1か月です。



焼きあがってから絵付けをします。それをまた焼きます。約1週間ほど。実はまだ仕上がってないですが、夏休みの自由研究にギリギリ間に合う予定です。

九谷焼陶芸館(石川県能美市泉台町南9番地)

TEL:0761-58-6300

「お盆休み、どうでしたか？」



新田 陽一

読みかけの本、撮りためたビデオ、ゆっくり堪能しました。久しぶりのゆっくりしたお盆でした。



福井 健太郎

子供の1歳の誕生日だったので、手作りケーキと誕生日プレゼント(サッカーボール)で楽しく祝いました。



原 良

東野圭吾さんまい。「さまよう刃」「祈りの幕が下りる時」「希望の糸」「虚ろな十字架」短い文を重ねていく文章でとても読みやすく面白い。感情がグラッグラします。



吉田 英喜

飲み過ぎ・食べ過ぎで、休み明けに体重を計ったら大変なことに・・・。ランニング再開しようかな？



北村 真斗

お盆はどこにもいかずほとんど家でごろごろしていました！暑い甲子園を涼しい部屋で観戦していました！

「月刊！大阪でんきレター」のご意見・ご感想を頂けると励みになります。

大阪電機商事(株) 金沢支店

金沢市示野中町2丁目100番地

TEL (076) 223-3541 FAX (076) 223-3932

hara@osakadenki.co.jp (担当：原)

